

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日午前、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。
 検鏡の結果、ギロディニウム・スピラーレが最高で16,000cells/ml確認されました。
 本種は無害種とされていますが、大量のプランクトンが死滅する時に多量の酸素を消費することが知られています。この赤潮についても、同様のことが考えられますので、慎重な養殖管理をよろしくお願いいたします。
 海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン(cells/ml)

調査地点	水深	シャットネラ属	ギロディニウム・スピラーレ
鳴無	1.5m	3	7
	3m	0	6
中学校前	1.5m	0	2
	3m	0	6
目ノクソ	1.5m	0	40
光松	1.5m	0	1,100
着色部	0m	0	16,000

漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモトイ: 数百～数千cells/ml(魚類等のへい死)
- ・シャットネラ属: 10～100cells/ml(魚類のへい死)

